

習字書写

1 花	2 力	3 や思い	4 や思い	5 や思い	6 平和	7 平和	8 や思い
9 や思い	10 や思い	11 友情	12 友情	13 や思い	14 人権	15 友達	16 友情

標語

17

18

19

20

21

22

絵画

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

12月は
人権月間です

人権啓発 作品展

「人権啓発作品展」に
出展されていた作品の中から
各校で選ばれた32点を紹介！

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 河村 奈帆子 (元町小4年) | 17 安中 悠真 (紫竹小1年) |
| 2 大槻 寛太 (元町小3年) | 18 岡崎 乙樹 (紫竹小2年) |
| 3 竹内 音和 (柘野小6年) | 19 吉田 優月 (柏野小5年) |
| 4 成合 凜愛 (待鳳小6年) | 20 山本 依音 (大宮小5年) |
| 5 高野 紫帆 (待鳳小6年) | 21 藤本 翼 (大宮小4年) |
| 6 吉田 菜々 (鳳徳小5年) | 22 志村 日向果 (大將軍小4年) |
| 7 小林 潤平 (鳳徳小5年) | 23 菅谷 太郎 (上賀茂小5年) |
| 8 金崎 楓 (鳳峯小6年) | 24 森田 実優花 (上賀茂小5年) |
| 9 豊川 心 (鳳峯小6年) | 25 坂本 にこ (柘野小2年) |
| 10 望月 春夏 (紫明小6年) | 26 吉田 葵 (紫明小2年) |
| 11 松井 雄希 (紫野小6年) | 27 宮崎 悠太郎 (衣笠小2年) |
| 12 足立 里音 (紫野小6年) | 28 高橋 咲葵 (衣笠小2年) |
| 13 塚本 風沙 (柏野小6年) | 29 中田 美優 (金剛小3年) |
| 14 村田 雛 (紫只小6年) | 30 石田 萌花 (大將軍小3年) |
| 15 加藤 姿月 (紫只小5年) | 31 高木 陽 (府立盲学校6年) |
| 16 長澤 優香 (金剛小6年) | 32 山本 康貴 (府立盲学校6年) |
- (順不同、敬称略)

北青少年活動センター

紫野西御所町56 北区委所西庁舎3階
☎451-6700 Fax451-6702 休館日 毎週水曜日
開館 平日:午前10時~午後9時
日・祝:午前10時~午後6時

お部屋でヨガができます！
センターには和室などもあり、ヨガにぴったり♪
更衣室もありますので、大変便利です！
北青少年活動センター 検索

北図書館

紫野雲林院町44-1 市バス「大徳寺前」
☎492-8810 Fax491-5033 休館日 毎週火曜日
開館 平日:午前9時30分~午後7時30分
土・日・祝:午前9時30分~午後5時

①小さなおはなしの会 12月18日(月) 午前11時~
②赤ちゃん絵本読み聞かせの会 1月15日(月) 午前11時~
③お楽しみ会 12月16日(土) 午前11時~

◆コーナー別展示図書

コーナー	期間	12/16~年末	年始~1/15
絵本ミニ展示		くまの本	十二支のどうぶつは
ミニ展示①		人権	暮らしを華やかに
ミニ展示②		ゆくゆくくる年	墨の世界
児童ミニ展示		きょうりゅうの本	てづくりしよう

*12月29日(金)~1月4日(木)は休館

移動図書館「こじか号」巡回(☎801-4196)

月日	時間	場所
1/11(木)	午前10時~10時40分 午前11時20分~11時50分	雲ヶ畑小・中学校 大宮小学校
1/12(金)	午後1時~1時30分 午前10時~10時40分 午前11時~11時40分	原谷苑東門前 岩戸落葉神社氏子会館 中川小学校

雲ヶ畑サロン

「さじき」の里
元氣いっぱい
開催中！

雲ヶ畑学区では、今年4月から、毎月13日に誰でも参加できる雲ヶ畑サロン「さじき」の里を開催。雲ヶ畑小・中学校を会場に、雲ヶ畑社会福祉協議会、雲ヶ畑自治振興会をはじめ、柘野地域包括支援センター、北区委社会福祉協議会など、様々な団体が連携して運営しています。

住民皆さまの心と身体が健康で豊かに過ごせる場所、誰でも楽しく美味しい食事ができる場所になってほしいという思いで活動しています。

問合せ 北区委社会福祉協議会 ☎41-1900

いきいき北区 これを知ってる?

第9回 クイズコーナー

【問題】〇〇に入る言葉は？
(ヒントは本紙にあります)
今年に入り、市内で発生した火災原因のトップは「〇〇」
(答えは次号で発表)

正解者の中から抽選でトリアフィカ京カード500円分を3人の方にお贈りします。

応募方法
①氏名②年齢③住所④電話番号⑤クイズの解答
本紙の中で一番注目した記事⑦本紙の感想(良い点・悪い点等)を記入の上、ハガキまたはメールで送付。

応募先
【ハガキの場合】〒603-8511 北区委所地域力推進企画担当まで
【メールの場合】件名に「いきいき北区 クイズ応募」と明記し、kita-ku@city.kyoto.lg.jpまで

応募締切 1月9日(火)必着
*当選結果は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
11月15日号の答えは「トランス」でした。

不法投棄、ゼロへ！

啓発パトロールを実施

北区不法投棄防止協議会(地元学区、北警察署、北部まち美化事務所、北部土木事務所および北区委役所)は、11月15日に不法投棄防止啓発パトロールを実施。

区内の主要道路などにおいて不法投棄防止を呼び掛け、雲ヶ畑街道では、不法投棄防止啓発表示看板の新設などを実施。

不法投棄は犯罪です。美しいまち、北区をみんなで築いていきましょう。

問合せ 地域力推進まちづくり推進担当 ☎492-12008

凍結防止剤の散布にご協力を！

毎冬、道路の凍結・積雪により、車両のスリップ事故や、歩行者、自転車の転倒事故が発生します。事故を防ぐため、市管理の坂道、橋などに凍結防止剤(融雪剤)を配置していますので、凍結時には、散布にご協力をお願いします。(散布量は1㎡あたり1握り程度が目安)。また、近隣道路等の散布用に凍結防止剤が必要な方には、土木事務所にてお渡ししています。

問合せ 北部土木事務所 ☎492-3111

京都市は「地域コミュニティ」を推進

京都市は「地域コミュニティ」を推進し、自治会・町内会を中心とする地域コミュニティを応援しています。

京都市 地域コミュニティ活性化

優勝

ソフトボール二般 紫竹体振チーム

11月3日(金・祝)開催の第29回市民スポーツフェスティバルに、北区から計60チーム総勢約300人が出場。北区体振が、総勢3位に輝きました。また、各競技においても見事な成績をおさめられました。

成績(入賞以上)
●男女混合80mリレー 8位 上賀茂
●ソフトバレーボール 優秀チーム
●上賀茂A・金剛A・金剛B 優秀チーム
●ペタンク 紫竹A、紫竹B

完封勝利

優勝の「紫竹体振チーム」と「上賀茂体振チーム」

きた！エコまち通信

土日祝日も利用可能! 資源は上京リサイクルステーションへ!

上京リサイクルステーションをご存知ですか?
古紙や古書籍等の資源物を平日及び土・日・祝日も持ち込み可能。ぜひ、ご利用ください。

利用時間 毎日午前9時~午後5時(12月31日~1月3日を除く)

場所 上京区中立売 通油小路東入 甲斐守町100

年末大掃除のごみは計画的! 週2回の定期収集 黄色の袋で一回に出していただけるのは2袋まで。

持込ごみ 車でクリーンセンターに直接持ち込みが可能(年内受付は12月30日まで) 大型ごみ収集 電話での事前申込 ☎0120-100-530 携帯から☎0570-000-247(年内受付は12月22日まで)

問合せ 北エコまちステーション ☎366-0155

京・食クッキング

~冬の食育セミナー~

ご自身の食事の適量を知って、「肥満」や「低栄養」の予防につなげませんか?

日時 1月24日(水)、26日(金) *同一内容
午前10時~午後0時30分(受付:午前9時45分~)

場所 北区委所西庁舎2階 栄養実習室

内容 講話「食事の適量を知りましょう」
調理実習「冬の旬野菜で適量バランスクッキング」

対象 北区在住の18歳以上の方
料理初心者の方、男性の方もお気軽にどうぞ!

定員 各回24名(先着順)

持ち物 エプロン・三角巾・手ふきタオル

申込み 12月20日(水)~ 電話または窓口にて
問合せ 健康長寿推進課健康長寿推進担当 ☎432-1438

費用 500円

メニュー
●ごはん
●魚のもと焼き
●小松菜のくるみ和え
●かぶらの淡雪仕立て
●フルーツ豆乳かん
*献立は、変更になる場合があります。

北区委と暮らしと文化と

第2回

文化庁の京都への全面的な移転決定を機に、人々の暮らしに息づく文化を改めて感じていただくこと、北区ゆかりの方に、「文化」についてお話しいただく本コーナー。

今回は、「北区未来につながる区民会議」顧問として、北区委の推進にご尽力いただいている田中安比呂さんに、日本人の文化観についてお話しいただきました。

一昨年の北区委六十周年記念式典講演会で、指名を受け「地域が支える賀茂の文化」と題し、当神社と周辺地域との関わりを中心に拙い講話を述べさせて頂きましたが、改めて我々日本人の文化観について、少し講演時と重複するかもしれませんが感じている事柄を述べさせて頂きます。

一般的に文化と問われれば、先ず歌舞伎や能楽等と音楽も含む芸能、茶道や華道等の他、神社やお寺、更に京町家等の建築物とお客になる方が多いかと存じます。その中で建築物を見ると、西洋の石の文化に対し、我が国は木と紙の文化に大きく区別出来ます。石垣等は別として木と紙で出来た建築物ですから、西洋の城やビラミッドのように何千年も風雪には耐えられません。そこで我々の祖先は我が国の風土に適応すべく同じ材料を以て同じ形を繰り返し再生し、その姿が永遠に保たれる方法を構築された訳です。その最たる例として伊勢の神宮や

当神社の式年遷宮が挙げられ、創建当初の佇まいが今も変わらずそこに在ります。

さて、我々神職は年中行事として定められた季節毎の祭典を奉仕しておりますが、此もやはり繰り返しの文化でございます。ただ我々を取り巻く環境は日々変化しておりますので単純に同じ事を繰り返してはいただけません。純に同じ事を繰り返しては文化の継承と呼べません。「不易流行」という言葉で表される通り、やり方や方法は時代と共に変わらざるを得ないという考え方が肝要と考へます。昨今、我が国は少子高齢化の時代に突入し地域の行事も昔の如く執り行えない事例を聞き及んでおります。不易流行の考え方は、そのような状況下でも発想を転換する等して活用出来るかと信じております。そうした皆様の不断の努力と繰り返しの行いにより各方面で文化が継承されます事を願っております。

プロフィール
昭和17年、三重県生まれ。國學院大学卒業後、明治神宮に奉職。平成3年、明治神宮禰宜、平成9年に同神宮責任役員並びに権宮司に就任。平成15年、賀茂別雷神社に奉職し、現職。京都古文化保存協会理事長等の要職を務める。

賀茂別雷神社(上賀茂神社)宮司
田中安比呂
繰り返しの文化